

【20211211 勉強会：制作でよく使われるビジネスメール】

●プチワーク① メールシチュエーション

- ・どんな時にメールを使うか
→連絡事項を伝えたい、言葉ではなく文字で伝えたい
- ・メールの利点、不利点
 - ①利点
 - ・相手の時間や都合を気にせず送ることができる
 - ②不利点
 - ・返事がいつくるかわからない
 - ・気持ちが伝わりにくい
 - 硬い印象になることが多く、キツめに捉えられたり、勘違いされたりする
 - また、そうなることを恐れ、言葉選びに余計な気を回して時間を取られたりする

●ワーク①-③ 署名とインライン回答

○○さま

お世話になっております、△△の小林です。
下記、インラインで回答させていただきます。

【質問項目】

- ・休日は何をしていますか？
→動画などを見ながらゆっくり過ごします
- ・好きな食べ物 / 嫌いな食べ物は？
→粕汁 / レバー
- ・人生の中で最も大変だったことは？
→親族の借金問題と両親の離婚および再婚

ご確認よろしく申し上げます。

株式会社△△ 小林 恭子 (コバヤシ キョウコ)

Address : 大阪府堺市

Corporate site : <https>

Mail :

■セミナーで最も印象に残った点とその理由

・「取り消せない」ということが、不利点ではなく利点に捉えられていたこと

→やり直しがきくのが安心でよいと思っていたが、逆に取り返しがつかないからこそ一番重要なときに使用されるという考え方に、なるほどと考えさせられたから

■感想

個人ではメールは使わなくなって久しいですが、仕事ではまだまだ現役であるという理由を知れてよかったです。

「取り消せないことが利点」という考え方は、確かにと思わされました。

会社で他社へのメールを送る際は、些細な内容でもとても気を使って送っていたので、そういう意識をもつという意味でも、気軽に利便性が高いチャットとの棲み分けができているのだと感じました。